

サントリーホール5周年記念フェスティバル

# クリストファー・ホグウッド指揮 エンシェント・ミュージック管弦楽団

=アマデウス・メモリア=  
サントリーホール

1991年 10月26日(土)28日(月)  
午後6:30開演(6:00開場)

モーツアルト最後のオペラ。  
オリジナル楽器による、待望の日本初演。!

W.A. Mozart Opera

## 皇帝ティートの慈悲 全曲

Opera『La Clemenza di Tito』K.621  
[演奏会形式・日本語字幕付]

1991年 10月30日(水)  
午後7:00開演(6:30開場)

ホグウッドが再び世に問う。[レクイエム]と並ぶ  
未完の傑作。新版の日本初演。!

W.A. Mozart

## 交響曲第39番

変ホ長調 K.543

『Symphony No.39』in E-flat major K.543

## ミサ曲 ハ短調 K.427

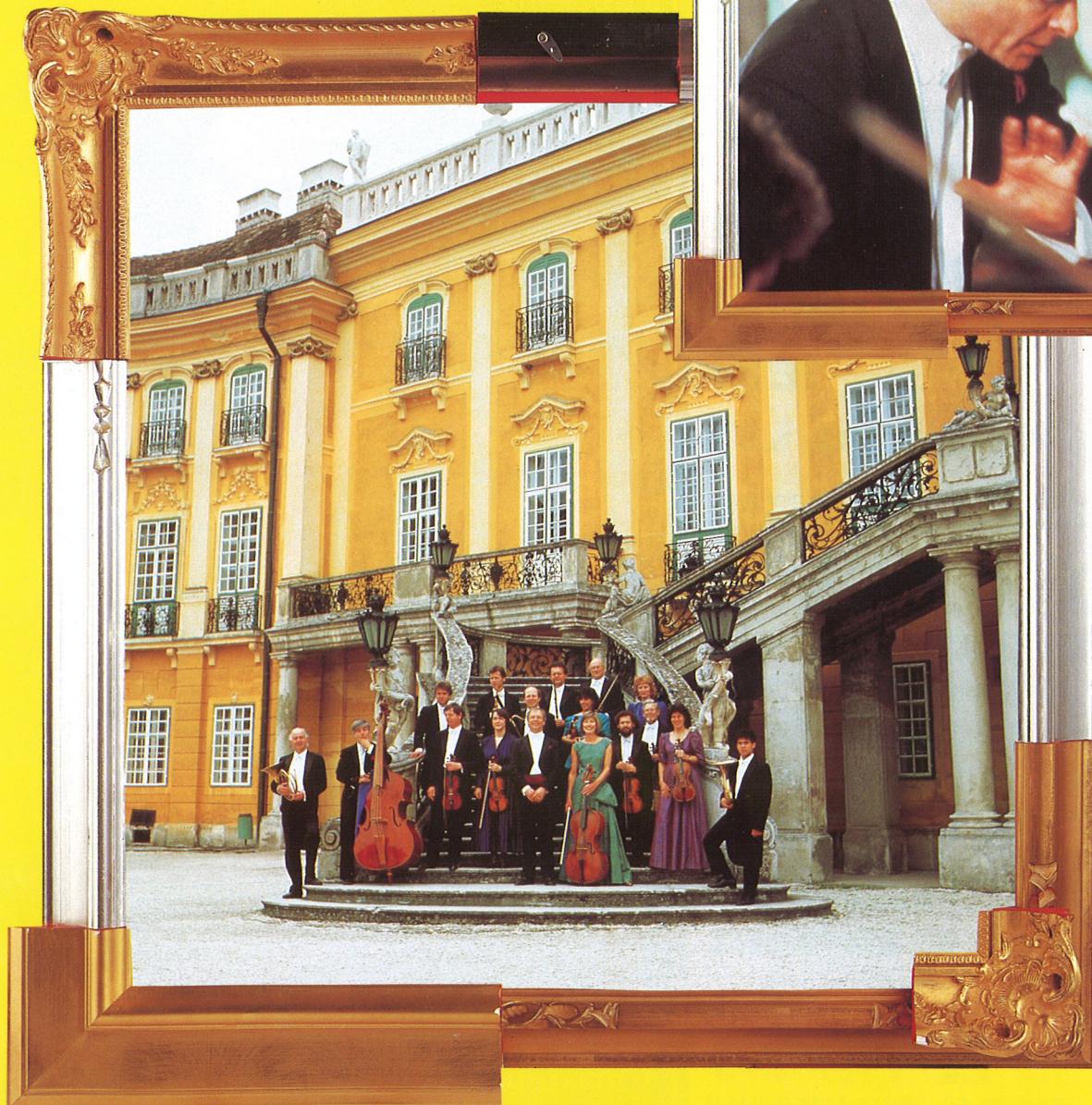
『Mass』in c minor K.427

[C.R.F.モンダーによる新改訂版]

Christopher Hogwood &  
**The Academy  
of Ancient  
Music, London**



主催/サントリーホール



おかげさまで5周年  
SUNTORY HALL

サントリーホール  
5周年記念フェスティバル  
**クリストファー  
ホグウッド指揮  
エンシェント  
ミュージック  
管弦楽団**  
=アマデウス・メモリア=

モーツアルト最後のオペラ。  
オリジナル楽器による、待望の日本初演！

W.A. Mozart Opera

**皇帝テートの慈悲  
全曲**

Opera《La Clemenza di Tito》K.621

[演奏会形式・日本語字幕付]

1991年 10月26日(土)28日(月)

午後6:30開演(6:00開場)

セスト;デッラ・ジョーンズ(メゾ・ソプラノ)

ティート;アンソニー・ロルフ・ジョンソン(テノール)

アンニオ;クリスティーナ・ヘーグマン(ソプラノ)

ヴィテッリア;ロバータ・アレグザンダー(ソプラノ)

セルヴィリア;中嶋彰子(ソプラノ)

ブリオ;ジレ・カシュマイユ(バス)

合唱;国立音楽大学合唱団



エンシェント・ミュージック管弦楽団  
The Academy of Ancient Music, London



指揮/クリストファー・ホグウッド  
Christopher Hogwood

ヴィテッリア  
ロバータ  
アレグザンダー  
Roberta  
Alexander  
(ソプラノ)



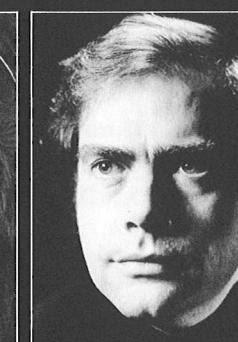
セスト  
デッラ・ジョーンズ  
Della Jones  
(メゾ・ソプラノ)



アンニオ  
クリスティーナ  
ヘーグマン  
Christina  
Högman  
(ソプラノ)



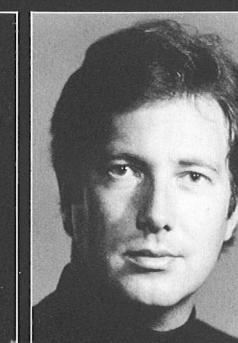
ティート  
アンソニー  
ロルフ  
ジョンソン  
Anthony  
Rolle  
Johnson  
(テノール)



セルヴィリア  
中嶋彰子  
Akiko  
Nakajima  
(ソプラノ)



ブリオ  
ジレ・カシュマイユ  
Gilles  
Cachemaille  
(バス)



SUNTORY HALL  
5th ANNIVERSARY FESTIVAL  
**Christopher  
Hogwood &  
The Academy  
of Ancient Music,  
London**

=Amadeus Memoria=

ホグウッドが再び世に問う。[レクイエム]と並ぶ未完の傑作。新版の日本初演!

W.A. Mozart

**交響曲第39番**

変ホ長調 K.543

《Symphony No.39》in E-flat major K.543

**ミサ曲 ハ短調 K.427**

《Mass》in c minor K.427

[C.R.F.モーンダーによる新改訂版]

1991年 10月30日(水)

午後7:00開演(6:30開場)

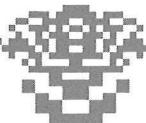
ソプラノ; 中嶋彰子

ソプラノ; クリストファー・ホグウッド

テノール; アンソニー・ロルフ・ジョンソン

バス; ジレ・カシュマイユ

合唱; 日本オラトリオ連盟



おかげさまで5周年  
SUNTORY HALL

サントリーホール

## ボグウッド&エンシェント管の来日に寄せて

菅野 浩和

200年(没後)記念という、待望の機会に、さまざまのモーツアルト・コンサートが行なわれています。それらのなかでそのユニークさでひときわ光っているのが10月来日の、ホグウッドによるエンシェント・ミュージック管弦楽団と歌手たちによる2種類のコンサートです。

一つはオペラ《皇帝ティートの慈悲》、もう一つは《ミサ曲》K427と《交響曲第39番》の組み合わせ、すなわちいずれも声楽陣容との協演の曲目です。

わが国ではモーツアルトに限りませんが、どの作曲家に対しても器楽曲をメインとしてアプローチしていますが、モーツアルトならば宗教都市ザルツブルクで大司教に仕えていた前半生を思うと、まず宗教曲の作曲家であったわけですし、それと並んで当時の作曲家としていちばん注目をひくことがオペラであった以上、モーツアルトもまた、オペラ作曲家であったのでした。

わが国においてもモーツアルトの宗教曲やオペラ中の有名作品は時々取りあげられます。しかし器楽曲のジャンルにおいてここ数年来行なわれている、オリジナル楽器、オリジナル奏法による、いわば「モーツアルトの時代に響いたようなモーツアルト」に対する宗教曲やオペラへのアプローチはほとんど行なわれていません。

いまようやく待望の、オリジナルの宗教曲とオペラが実現します。1984年と88年の来日で、オリジナル楽器、奏法によるモーツアルトの交響曲などでわが国のモーツアルト・ファンにたいへんな感銘を与えたクリストファー・ホグウッドについては、いまさら記す必要もないくらい、もう知られているでしょう。はじめて彼を迎えたのが1972年、「ジ・アカデミー・オブ・セント・マーティン・イン・ザ・フィールズ」のチェンバリストとしての来日ですから、もう20年近くたちます。

こんどのオペラと宗教曲ではオリジナル楽器の奏楽にマッチした唱法を体した歌手陣容を率いての来日である点が、とりわけ信頼感を煽られます。合唱団はわが国の団体ですが、ミサを受け持つ「日本オラトリオ連盟」は、オリジナル楽器との協演で歌う路線で歩いてきた、今は亡き濱田徳昭の率いていた合唱団で、彼の死後ホグウッドに後継のバトンを託しています。一方オペラではくせのない、フレッシュな唱法が快い国立音大の合唱団です。ともに記念の年になんとふさわしい、稀有のコンサートでしょうか。

(すがのひろかず・音楽評論)

### ロバータ・アレグザンダー Roberta Alexander(Sop)

世界的に活躍するアメリカの黒人歌手。1979年にヨーロッパで、83年にメトロポリタンにデビュー。モーツアルトからガーシュウィンまで幅広いレパートリーを持つ。コンサート歌手としても定評があり、フォルテピアノの伴奏による《モーツアルト歌曲集》の録音など古楽への関心も深い。ヴィテッリア役は彼女の得意とする役柄。

### クリスティーナ・ヘーグマン Christina Högman(Sop)

その美声と叙情性で将来を嘱望されているスウェーデンの新鋭。1985年ストックホルム王立歌劇場にデビュー。翌シーズンから88年までハンブルク国立オペラと契約、《フィガロの結婚》のケルビーノ他に出演。84年にリリースされたCD《エリザベス朝時代のリュート歌曲》で注目を浴びた。

### 中嶋 彰子 Akiko Nakajima(Sop)

1990年全オーストラリア・オペラ・コンクールに優勝、シドニー・オペラハウスのメンバーを務める。シドニー・オペラハウスの“モーツアルト没後200年記念オペラ・シリーズ”で《皇帝ティートの慈悲》のセルヴィリア役に出演し、これを指揮したホグウッドに認められて今回の日本公演に抜擢された。北海道釧路の生まれ。

### デッラ・ジョーンズ Della Jones(M-sop)

母国イギリスのナショナル・オペラのメンバーとして活躍した後、同オペラの他、ウェルシュ・ナショナル、コヴェント・ガーデン、パリ・オペラ座等で、モンテヴェルディから現代オペラまで幅広いレパートリーを歌う。モーツアルトは彼女の得意とするところ。10枚近いCDをリリースしている。

### アンソニー・ロルフ・ジョンソン Anthony Rolfe Johnson(Ten.)

イギリスを代表するテノール。1973年イングリッシュ・オペラ・グループによる《イオランタ》でオペラ・デビューし、75年ジョン・クリスティー賞を受賞。オペラではモーツアルト、コンサートではバッハとヘンデルのオラトリオを得意とし、特にバッハはヘフリガー以来、最も説得力ある福音史家と評されている。

### ジレ・カシュマイユ Gilles Cachemaille(Bar.)

イスのバリトン歌手。1982年パリ国際声楽コンクールでモーツアルト賞、オペラ賞、フランス歌曲賞を受賞。リヨン歌劇場に所属するかたわら、毎年エクサンプロヴァンス音楽祭に参加。《フィガロの結婚》のタイトルロール他を歌う。1985年に録音したオペラ・アリアで“モンテカルロ・オペラ大賞”を受賞している。



サントリーホール・チケットセンター 03(3584)9999  
チケットぴあ 03(5237)9990  
チケットセゾン 03(5990)9990  
丸井チケットガイド 03(3363)9999  
CNプレイガイド 03(3258)9999  
財日本文化財団 03(3580)0031

### 料金

S=13,000円  
A=10,000円  
B=7,000円  
O=5,000円